

事業番号	04 10 24	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	難聴児支援センター事業			担当課	部局	健康福祉部
					課・室	こども・家庭課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現		実施期間	H19 ~	
		3 子育て支援体制の充実				

1 事業の概要

目指す姿	新生児聴覚スクリーニング等により早期に発見された難聴児(疑い含む)保護者の、児に対する障害や将来への不安を軽減し、良好な親子関係を確立し、適切に療育へ結びつけることで、その後の言語獲得能力を高める。 従来のろう学校を基点とした支援をさらに広げ、児に適した医療、保健、福祉を含めた地域支援体制を図る。
現状	○平成23年度に難聴児支援センターが対応した相談件数は1471件で、そのうち6歳以下は62.4%を占め、年々増加傾向にある。
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 長野県難聴児支援センター実施要領 <input type="checkbox"/> その他()

成果目標・事業内容	① 成果目標(H24)				
	難聴児支援センターにおける関係機関との連絡支援件数512件:H23の実績からH29の目標件数までを1年間の目標件数に換算したもの				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)
難聴児支援センター運営委員会	直接	4月に開催し、運営状況の報告及び課題、今後必要な取組等について検討した。	26	14	26
難聴児支援センター事業	委託	・面接等による難聴児(疑いを含む)の保護者への育児支援、療育支援 ・保育所、小学校等への訪問による関係者への助言・指導 ・家族教室等による家族支援	1,204	1,204	1,204
難聴児療育支援員巡回相談等旅費	直接		156	164	156
合計			1,386	1,382	1,386

事業コスト	区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25 目標
	当初予算	1,440	1,345	1,386	1,386			目標	成果	達成状況	
	補正予算			9		難聴児支援センターにおける関係機関との連絡支援件数	491	512	546	達成	512
	合計(A)	1,440	1,345	1,395	1,386						
	国庫支出金										
	県 債										
	その他(繰入金)										
	一般財源	1,440	1,345	1,395	1,386						
	決算額(B)			1,382							
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10							
概算人件費(C)	832	826	826	826							
概算事業費(B(A)+C)	832	826	2,221	2,212							

目標に対する成果の状況	難聴児と親等への直接支援を継続しながら、学校や医療機関との連絡調整に関する役割が求められ、対応できている。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	医療の進歩、療育体制の充実をふまえて、難聴児療育支援員のコーディネート機能を伸ばしていく。